

2020年6月25日

各 位

信金キャピタル株式会社

新型コロナウイルス対策支援ファンド 「しんきんの礎」の運営開始について

弊社は本日より、新型コロナウイルスの影響により業績が悪化した中小企業を支援するため、投資事業有限責任組合しんきんの礎の運営を開始しましたので、お知らせします。

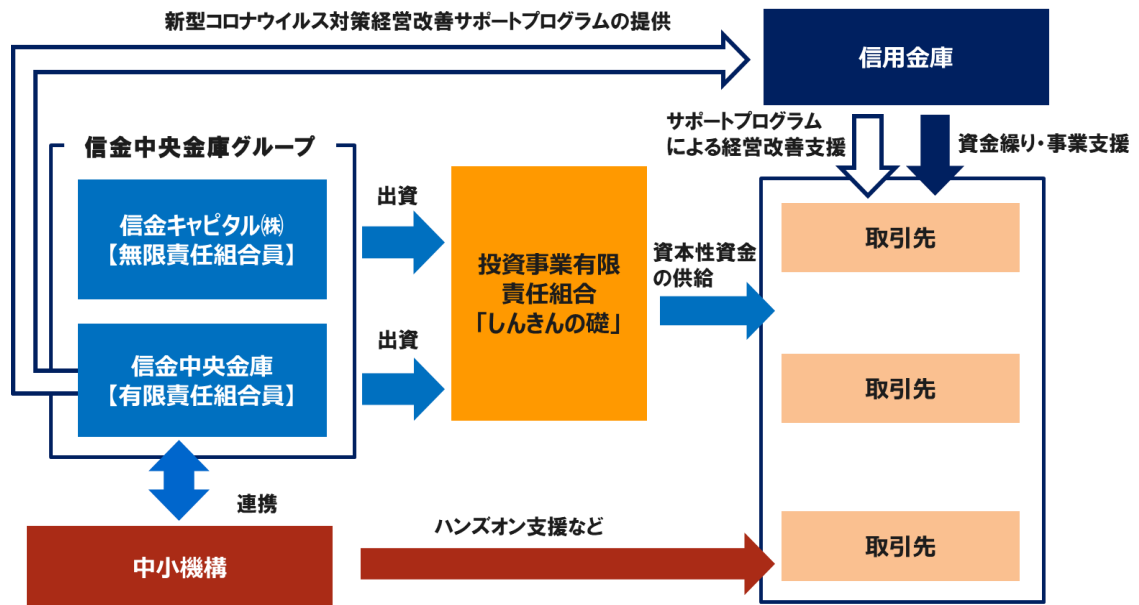
本ファンドは、業績が堅調であったにもかかわらず、新型コロナウイルスの影響により、財務耐性の低下を余儀なくされた先に対して、資本性資金を提供し、その財務基盤を強化することを目的としています。

なお、本ファンドの運営にあたっては、より実効性の高い取組みを進めていくために信用金庫と密に協働していくことに加えて、信金中央金庫による中小企業支援の機能や独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：豊永厚志、以下「中小機構」という。）と連携した経営改善施策等も提供してまいります。

[新ファンドの概要]

名 称	投資事業有限責任組合しんきんの礎
出 資 総 額	100億円
出 資 者	有限責任組合員 信金中央金庫 無限責任組合員 信金キャピタル株式会社（信金中央金庫 100%子会社）
存 続 期 間	10年間（うち投資期間 3年間）
投 資 形 態	普通株式、種類株式、劣後債等

[スキーム図]



以上